



発行元：医療法人 橘会 橘病院  
(財)日本医療機能評価機構認定病院

編集：橘病院広報委員会

ホームページ：<http://www.tachibana-hospital.jp>

## ドクタートーク

整形外科医 吉川 教恵

こんにちは。昨年から整形外科医として勤務させて頂いている吉川と申します。

非常勤の勤務で、週に1日、火曜日に診察をしています。私のことを全く知らない患者様も多いと思いますので、今回は自己紹介をさせて頂きたいと思います。

吉川 教恵(のりえと読みます)、30歳、もうすぐ2歳になる子供(顔の大きい男の子です)がいます。趣味はスポーツ観戦。物心ついた頃から空手をしていて、高校の時はインターハイまででたのですが、最近は練習からまったく遠ざかっています。そのかわり(?)、現在は宮崎第一高校空手部(ご存じの方も多いと思いますが、全国でも有数の空手の名門校です)のチームドクターをさせて頂いて、選手のケア、サポートすることで空手に関わっています。

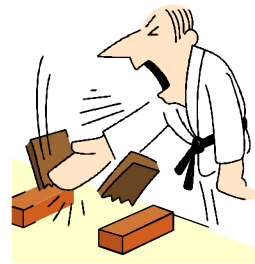


大学に入ってから、ラグビー部のマネージャーをしていました。(そこで出会った運命の人が主人です。)

私にとってスポーツは切っても切り離せないものですので、ずっとスポーツに携わる仕事がしたい!と整形外科医になりました。

現在は、大学院に通いながら、研究と臨床の両立を目指して奮闘しています。

今年の4月からは、担当の曜日が水曜から火曜に変更になり、患者様方には大変ご迷惑をおかけしていますが、できるだけ外来でお待たせする時間が短くなるように努力して参りますので、これからもどうぞよろしくお願いします。



## 「 スタッフ紹介 」

事務次長 上村洋司

こんにちは、ウエムラ ヒロシです。

初対面では、よく「カンムラ ヨウジ」と呼ばれ、正しく呼ばれることは少ないです。

私は、昨年の4月から縁あって橘病院にお世話になり、いつのまにか1年が過ぎてしまいました。当初赴任した時に「早く仕事を覚え皆さんのお役に立ちたい。」と偉そうなことをぬかしましたが、医療業務は奥が深く今でも右も左も分からない状態で、迷惑をかけているのではと自分でも不安になることがあります。至らぬところがあつたら、どしどし注意してください。気は弱い方ですけど今までの経験を活かし頑張りたいと思います。

当院の男性の平均年齢は26.1歳と若く、今年で45歳になった私は1人で年齢を引き上げている気がします。ちなみにスタッフ全体(Drを除く。)では33.2歳、最も高い部署は栄養科です。(山下さんゴメン!!)家族を紹介しますと、妻(4つ下です。)と17歳と15歳の娘がいます。娘たちもまだ「あっち行け」だの「うざい」「くさい」だの言わないので親子の関係は良い方かなと自負していますが、知らないのは本人だけかも知れませんが...

趣味は特にありませんが(ギャンブルを除く。)好きなスポーツはハンドボールでここ2年くらいボールは握っていませんが、3年前に日本マスターズの大会が宮崎で開かれた時、そのまんま東さんと同じチームで試合に出たことがいい思い出です、

最後に、当院も昨年、日本医療機能評価機構による病院機能評価認定を取得し、また本年5月1日より医療法人となり、今後ますます地域医療に貢献する病院になることと思います、私も微力ながらさらなる病院の発展に貢献し、患者さまやスタッフのために頑張れればと思いますので、皆さんよろしくお願いします。



(上村 写真中央)



## 婦長さん・主任さん



外来・手術室主任 連城幸枝

### 手術室ってどんなところ？

こんにちは！外来・手術室主任を兼務している連城幸枝です。手術室のことについてお話ししますね！

当院の手術室は主に人工関節の手術を行っています。その他にも外傷手術や腱鞘炎の手術等も行っており、外来手術を加えると年間416例くらいになります。

手術室の中は、とても怖いイメージがありますが、清潔の管理が厳重なことや、大きな器械が並んでいるためそう感じるだけで、決して恐ろしい場所ではありません。器械の整備も厳重で高性能の空調も完備され、とても安全な場所です。

私たちは、室温の管理や音楽、スタッフの温かい声かけで、そうした患者様の緊張を和らげようと日々努力しています。安全にスムーズに手術が行われるよう準備し、手術の時は、患者様の傍に最初から最後まで付き添いお世話いたします。

準備と後片付けの繰り返しで、なおかつ無駄なくスピーディーでなければなりません。とてもきれい好きでお掃除上手になりました(笑) 気持ちも新たに、「患者様の安全を第一に！！」をモットーに、日々学習を欠くことなく、これからも前向きに努力していきたいと思います。

## 個人情報保護に関する基本方針

当病院は、個人情報を正確かつ安全に取り扱い保護することを社会的責務と考え、以下のことを宣言いたします。

- ・ 当病院は、個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラムを策定・運用を規定し、全ての代表者および職員が遵守することにより、個人情報の適切な管理に努めます。
- ・ 当病院は、個人情報保護の重要性について、院内に対する教育啓発活動を実施するほか、個人情報保護の管理・監査者を設置し、適切な管理・監査体制を確立し運用を行い継続いたします。
- ・ 当病院は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などが発生しないように安全対策を実施いたします。
- ・ 当病院は、個人情報の収集・利用・提供については、個人情報に関する個人の権利を尊重し、収集目的・使用範囲の限定を明示し、適切な管理に努めます。
- ・ 当病院は、個人情報に関する法令その他の規則を遵守します。
- ・ 当病院は、以上の活動について、内容を継続的に見直し、改善に努めます。



## 放射線科だより

「被ばくについて」

放射線科 山口光生

放射線科の山口です。今回、この広報誌に載せる原稿を頼まれて何を書いたらいいものかと悩んでいたのですが、このような機会も頻繁にはないので、出来ることなら皆さんに少しでも役に立つものと思い、被ばくについて書かせていただきます。

一言に放射線といいましても、普段の生活の中で皆様に関わりのあるものは多数存在します。宇宙から降り注いでいるもの、原子力発電、電子レンジ……。挙げていけばきりがありませんが、皆さんに最も身近で最も心配されていると思われるのが病院におけるエックス線検査だと思えます。

結論から言わせてもらいますと、現在我々が使用している医用放射線における被ばく量は、1年間に宇宙から降り注ぐ放射線の量に満たないものです。例外として、放射線治療や血管造影などがありますが当院では行っておりませんので除かせてもらいます。

また、一般のエックス線検査を受けられたことのある方はお分かりになるとと思いますが、X線が出る機械から光が出てきます。その範囲にX線が出ていますので、その光のあたっていない部分にX線が直接当たることはないのです。目的とされるところ以外には当たっていないので、X線による人体への影響というものはほぼありません。

確率的な話になって申し訳ないのですが、現在人間が生活していく上で癌になる要素はたくさんあります。その中で生活習慣や遺伝などと比べると放射線によって発癌するリスクは微々たるものです。ですので、放射線を浴びたら癌になるなどという過剰な反応はする必要はないということです。

長々と分かりづらくなってしまったのですが、要は正しい知識を身に付けてさえいれば放射線は不安を覚えるようなものではないということです。

放射線についてはここに書いただけでは到底説明しきれるものではありませんので、もし不安や疑問に思われることがありましたらお気軽に放射線スタッフまで声をかけてください。

### 橘病院の理念(私たちがめざすこと)

当院は「医療の質の向上」を追求し、患者様(家族)と職員・スタッフがともに「心ゆたか」になれる病院を目指します。  
患者様の1日も早い社会復帰(家庭、就労、就学など)を願い、地域住民から安心され、信頼され、共感をえられる病院づくりを目指します。

### 標語

18年 2月 汚れた職場 それだけで疑われる 危機管理

3月 あいさつが 増えれば笑顔も 一緒に増えてくる

4月 その格好 あなたがよくても みんなは嫌です

5月 事故をなくそう 急がず 慌てず 正確に

(環境美化係より)



# 研修会

「感染対策の重要性」について勉強会を行いました。



平成17年12月26日(月)  
患者様に、安心して治療を受けていただけるよう、職員一同が感染対策の自覚を持ち看護を行っております。

(アンケートの感想)

・きちんとした手洗いの仕方がわかり易く説明してあってとてもためになった。

(講師 大正富山医薬品(株)水之江一寿氏)  
出席者 32名

「医の倫理」について勉強会を行いました。



講義: 矢野院長  
平成18年1月14日(土) 出席者 54名  
〈アンケートの感想〉  
・やさしい気持ちで患者さんに接するという行為は医療職員全員に通じることだと思います。

「接遇、身だしなみ」について勉強会を行いました。



平成18年2月20日(月)  
出席者 57名



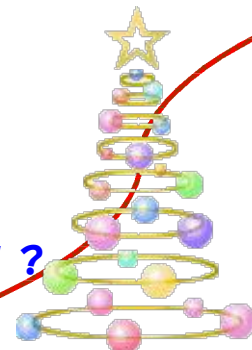
## 平成17年度 クリスマス会



マジックショー

♪♪タララララ～♪♪

増田科長のハンドパワーは、  
届くでしょうか!?



きゃあ～こわい～!!  
気持ちは、10代にもどったふうせん割でした。



「あらっ! えっさっさー～♪♪」  
と会場は大爆笑の「橋劇団」による安来節です。



平成17年12月24日(土)開催



## ご意見箱コーナー

☆ 外来・1階公衆電話横・2階病棟と3階病棟の談話室に《ご意見箱》を設置しています。

＝2階病棟生活にて・・・＝

＊ ＊ ベッドと私の一体化。尿意、便意毎にナースコール・・・

担当の方によっては、「また～」 「さっきしたでしょう・・・」と言葉の剣が「グサリ!!」と私の心に突き刺す。又、痛くてたまらない足を持ち上げては「どこね? どこが痛いのか?」と。何も出来ない者にとっては《虐待同然!!》その時ばかりは、私もストレスが重なって泣き出してしまふ始末でした。《手当て》には、《医術》と《心の手当て》つまり《言葉の手当て》があると思います。私達患者は弱い立場にあります。どんなに主治医が良くても、直接患者と接するのは、看護師です。《言葉の医術》を大切にしたい。病院を担っているのは看護師と言っても過言では無いと思います。＊ ＊

＝入院生活を経験して＝

＊ ＊ 看護師さん、その他の皆様、いつもやさしくて、びっくりしました。

入院は、人生のうち何回かしましたが、こんなに優しい病院はありません。

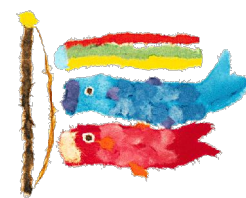
昨日あまりに痛くて泣いた時、やさしくしてくれた看護師さん、名前がわからず、お礼の言いようがなくてごめんなさい。  
坐薬ありがとう。痛みがやわらぎました。がんばります。＊ ＊

＝リハビリテーション室にて・・・＝

＊ ＊ お年よりの方が、「ここが痛い。ここも痛い」と言っておられました。

その方は、耳が不自由な方なのでしょう、スタッフのつぶやきにも余り反応されず・・・。「そんなに言わないでよ! 今日は、人が少なくて忙しいんだから・・・」とぶつぶつ・・・。

耳が聞こえる私達には聞こえます・・・。＊ ＊



★★ 貴重なご意見どうもありがとうございました。★★  
これからも、より質の高い医療、看護の提供を目指して努力してまいりますので  
どしどしご意見をお寄せ下さい。

業務改善対策委員会





## 『人工関節の手術を受けて』

持永 廣美



若い頃より重い物(ブロック)を運ぶ仕事をし、無理な体勢で働いていたため、腰や膝に無理がきたのでしょうか。特に膝は何をしなくても痛い日々が何年も続き歩くことが大変な苦痛でした。思うように歩くことができず、何度も転倒し、肩を骨折したり、怪我をしたりの繰り返しでした。そんな折、人工関節の話を聞いて高齢ではあるけれど、この痛みが少しでも解消されればと思い決心し、手術に踏み切りました。平成15年7月に右膝、同年10月に左膝を手術しました。高齢のため、リハビリには苦労しましたが、現在はあの頃の痛みがうそのようです。

入院中は、柏木先生はじめスタッフの皆様方に変にお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。今は朝、夕の2回も散歩に出れるようになり、もともと話し好きな私は、近所のお友達を尋ねては、話に花が咲いております

## 『膝の人工関節手術を受けて』

中島 テル子

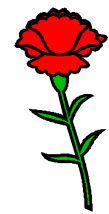


初春のお喜び申し上げます。

手術をして頂いて3年近くになります。柏木先生はじめ、スタッフの皆様には一方ならぬお世話になり退院後は痛みもありましたので杖と電動車を利用していましたが1ヶ月位してそれもはずし現在は普通の人とは変わりなく不自由なく日常生活を致しております。近所の方からも背筋が伸びて元気そうで羨ましいといわれています。本当に有難うございました。

手術前は不安と恐ろしさがありましたが、今は夢の様です。6月にはまたお目にかかるかと存じます。楽しみにしております。

誠にありがとうございました。



## 第5回 『 アメリカ生活② 』

日本では、ほとんどの主婦は毎日のように買い物にいき、できるだけ新鮮なものを求めます。でも、アメリカの大半の家庭では、週末に1週間分の食材をまとめ買いします。ですから、土曜のスーパーマーケットはでっかい買い物カートに山のように詰め込んだ、夫婦でいっぱいです。スーパーマーケット内の、肉類、野菜類、日用雑貨などの配置は日本とさほど変わりませんが、それぞれ興味深い点があります。今回は野菜について書いてみます。

野菜に関して大きな違いがあるのはキャベツです。どのスーパーマーケットのキャベツも持ってみるとどっしりとした重さで、明らかに違うことがわかります。でもはじめは、よくつまっていいキャベツなのかなと思いました。普通に千切りにしたら腕がだるくなるくらいたく、たべると顎がだるくなるようなかたさと切れの悪さです。生で食べるのは不可能でした。日本のキャベツはやわらかくて歯ごたえも適度ですが、これは相当洗練された食物であり、農業技術の進歩の結果だということがわかりました。キャベツのやわらかい歯ごたえは世界共通のものではないのです。ピーマンもそうです。日本でみるピーマンはありません。

でっかくてオレンジや黄色のピーマンに似たパプリカで対応するしかありません。レタスはあまりかわりません。でも切らないでいいように、2cm角に切られた状態で袋に入っているものが多く、そのまま食べられます。これは便利ですが、なぜか通常より長持ちするのはなにか入っているのでしょうか。アメリカでも豆腐はメジャーな優良食品としてどこにでもあります。味はすこし薄っぼくてものたりないもののまあまあです。でも賞味期限が90日とかです。でも、日持ちしない新鮮な豆腐がいいですね。1週間に1度の買い物でいいのは、この賞味期限の違いが基本なのでしょう。

すしのコーナーもどこのスーパーマーケットでもあります。でも寿司ではなく、SUSHIです。はじめはたべられませんでした。1年もいるとこれでもおいしいと感じるようになっていました。日本的キュウリもなかなかありません。

キュウリに似たズッキーニというのがありますがきゅうりではない。さまざまな野菜を見て、日本の農業を真剣に見直しました。住んでいたところは全く日本人のいない地域でしたが、車で2時間ほどのところにあるニューヨークとニュージャージーは日本人がたくさんいる地域です。そこに日本人向けのスーパーマーケットを見つけ、わくわくしながら入ると、まず野菜コーナーがありました。並び方も日本的、値札も日本語です。キャベツを持ってみると、かるくて、手触りがやわらかくて、久しぶりのキャベツとの再会でした。日本キュウリや、大根、ピーマンがあり感動的な買い物でした。そういえば、ニューヨークもワシントンもセブンイレブンがたくさんあります。店の外観は全く同じ、入った感じ、並びもほぼ同じです。一瞬おにぎりがあるのではないかという錯覚にとらわれ、つい入ってしまいます。当然ですがおにぎりがあるべきところには、超ヘビーなサンドイッチとハンバーガーがあるだけです。ちょっとさびしい気分になりながら、日本のよさをしみじみと感じる毎日でした。

柏木輝行



・皆さんから何か疑問に思われることやご質問があれば、当院の医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、放射線技師、事務員がお答えいたしますので文書や口頭、メールでかまいません。お寄せください。

(メールアドレス [info@tachibana-hospital.jp](mailto:info@tachibana-hospital.jp))

### 広報委員

新留ひとみ・森山善子・連城幸枝・中村みゆき・加治木 愛・池之上浩紀  
山元加代子・小八重静香・山下みさ子・増田真樹・山口光生・池田小百合・柏木輝